

香川県立図書館所蔵

# 大平文庫目録

令和元年九月

香川県立図書館

## 序

このたび「大平文庫目録」を刊行することになりました。

「大平文庫」は、公益財団法人大平正芳記念財団から、故大平正芳氏の蔵書をはじめ、著作や研究書、大平正芳記念賞受賞作など約 8,500 冊が寄贈されたことを契機として、これらの図書をまとまった形で保存し広く県民の皆様に利用していただくため、平成 28 年 2 月に開設しました。

故大平正芳氏は、香川県三豊郡和田村（現観音寺市豊浜町）の出身で、政治の道を志し、大蔵省勤務を経て、昭和 27 年衆議院議員に初当選し、その後中央政界で活躍した後、昭和 53 年 12 月に、第 68 代内閣総理大臣に就任された郷土香川の偉大な先人です。また、氏は同郷の子弟の訓育に心を傾けられ、観音寺市にあった自らの事務所に「大平文庫」を開設し、数千冊の図書を地元の人々の利用に供しました。この文庫は、氏の遺志を継いで設立された大平正芳記念財団に引き継がれ、さらに充実が図られた後、香川県立図書館にご寄贈いただきました。

読書家で文筆家としても知られた故大平正芳氏の蔵書等からなる「大平文庫」は、政治、経済の分野にとどまらず、哲学、歴史、文学など多岐にわたっており、氏の足跡やお人柄が偲ばれるとともに、日本の戦後政治史を研究するうえからも貴重な資料です。

この目録が、当館の「大平文庫」の利用の一助となるとともに、多くの方々に活用されることを願っています。

令和元年 9 月 30 日

香川県立図書館長

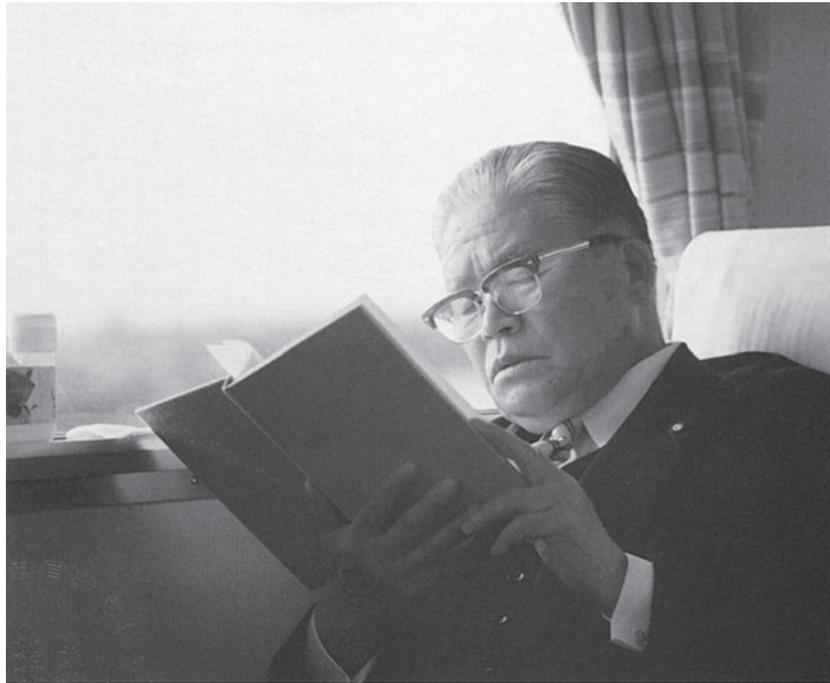
渡 邊 勇 人

## 目 次

総 記 -----	1
哲 学 -----	37
歴 史 -----	81
社 会 科 学 -----	181
自 然 科 学 -----	343
技 術 -----	353
産 業 -----	367
芸 術 -----	381
言 語 -----	407
文 学 -----	415
文 庫 ・ 新 書 -----	499
大平正芳氏の著作 -----	523
大平正芳氏の研究書 -----	525
大平正芳記念賞受賞作 -----	529

## 凡 例

- ・この目録は、令和元年6月30日現在、香川県立図書館が所蔵する大平文庫の目録です。
- ・大平文庫は、『大平文庫蔵書目録』（昭和63年、大平正芳記念館編集・発行）を参考に分類しています。
- ・目録の配列は、分類（日本十進分類法の第1次区分表）ごとの書名の50音順です。  
ただし、2 歴史、3 社会科学、9 文学は、細分化し第2次区分表ごとの書名の50音順に配列しています。
- ・書誌は、書名、編著者名、版、出版者、出版年、ページ数、大きさ、内容等を、また、当館の所蔵情報は、請求記号、資料番号をそれぞれ記載しています。



## 学ぶに如かず

大 平 正 芳

古語に「少学壮而有為 壮学老而不衰」ということばがあります。これは若い時に学べば壮年になって大いに為すところがあり、壮年にして学べば老いても衰えず、国家社会のため円熟した見識と豊富な経験を役立てることができるという意味でありましょう。

また学問は外から知識を摂取することではなく、すでに自己に本具せるものを書物を通して発掘することだともいわれております。われわれには本来みがかれざる金剛石のような潜在的能力が具っておるものです。

永くはない人生であります。やりたいことが山ほどあるのに実際は思うように叶わないのが人生であります。せめて自分の見識をみがき能力を開発して、家のため社会のため国のため、短い一生を悔のない充実した一生にしたいものであります。

私の乏しい蔵書のある部分を皆様に開放することにしたのも、何かそうしたことに少しでも役立てることができたらとの微衷に他ならないのであります。

せいぜい御利用されることを希望します。